

「東京都立特別支援学校における言語活動の基礎となる読書活動の充実」 ～学校図書館の活用を学びの中心に～

1 団体の概要

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、子供の読書活動の推進に関する施策の方向性や取組を示す「第四次東京都子供読書活動推進計画」が、令和3年3月に策定されました。

本研究会は、障害のある児童・生徒にとっての「読書習慣の形成」、「学習の基盤となる資質・能力の育成のための読書活動の推進」、「特別な配慮を必要とする子供の読書環境整備の推進」、「読書の質の向上」の観点から、特別支援学校における読書活動の在り方を研究・推進していくことをねらい、東京都教育委員会研究推進団体設置要項に基づく東京都教育委員会研究推進団体（令和3年3月2日決定）として、設立しました。

2 研究の目的

本研究会は発足以来、指導部特別支援教育指導課の助言・援助を頂きながら、会員・非会員校の区別なく全ての都立特別支援学校等が参加可能な公開型の研究協議会を定例で開催しています。「第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の趣旨にも沿って多様な子供たちの読書機会の確保やデジタル社会に対応した読書環境の整備など、読書活動の充実に向けた学び合いの場としています。

3 研究の方法

都教育委員会による言語活動及び読書活動の充実に関して指定を受けた推進校の取組の経過報告機会の提供（期末の成果報告に向けたリハーサル機会提供）及び他校の効果的な工夫や推進を効率的に共有する機会（推進事業へのアイデア提供）として、年に2回長期休業中に研究協議会を開催しています。

読書活動に精力的に取り組んでいる学校を会場に選出し、①会場校の読書環境整備状況の視察、②指導部統括指導主事による最新の特別支援学校における読書活動推進状況等の講演 ③推進校の活動紹介 ④情報交換等、読書活動を活発化させるための具体的取組や読書活動の充実による、児童・生徒の思考力・判断力・表現力の向上につながる実践の共有を図っています。

また、都教育委員会継続事業「都立特別支援学校図書館管理システムの導入」を推進するための学校間での情報共有・共通理解の場としての機能も担っています。



【令和6年度 第7回研究協議会】
指導部特別支援教育指導課
松浦隆史統括指導主事による
講話

4 研究の内容・実践紹介

- ① 先進校の読書環境整備の状況を見学し、レイアウトや配架方法の工夫について知り、自校の読書環境整備に生かす。



- ② 事前に各校の状況を一元化したシートを活用した少人数による情報交換で好事例を共有することで、自校での課題解決に生かす。



毎回、受講者レポートからは「多くの学校の展開の工夫や、制約条件の突破策・展開の工夫に大いに触発された。自校で活用したい。」といった声が多数寄せられています。

第6回研究協議会 令和5年12月 会場：都立城東特別支援学校
第7回研究協議会 令和6年8月 会場：都立光明学園

5 成果と課題

《成果》

- 「都立特別支援学校図書館支援モデル事業」、都立多摩図書館による「都立特別支援学校セット貸出の試行」など都教育委員会の特別支援学校図書館に対する新たな事業について理解を深めることができた。
- 「都立特別支援学校図書館管理システムの導入」に伴う「都立特別支援学校における図書の学校間貸借開始事業」等新規施策に対する、学校間での情報共有や課題解決につながる情報提供を受ける機会をも担っている。

《課題》

- △図書館環境整備（ハード面）にとどまらず、カリキュラムマネジメントを通して読書活動の充実による、児童・生徒の思考力・判断力・表現力の向上（ソフト面）につながる教育実践を増やす。
- △年2回の研究協議会でのミドルリーダー間の繋がりを活用した、デジタルツールを活用した情報交換の機会増加システムを構築する。

<連絡先>

団体名		東京都立特別支援学校読書活動研究会
代表者	所属	東京都立墨東特別支援学校
	職 氏名	校長 田村 康二郎
	電話番号	03-3634-8431
事務局	所属	東京都立墨東特別支援学校
	職 氏名	主幹教諭 高澤 昇太郎
	電話番号	03-3634-8431